

平成29年度 校内研究<研究構造図>

研究主題

主体的に学習し、共に学び、高め合う児童の育成

研究テーマ

「子どもの心が動きだし、お互いの考えや思いを尊重し、深い学びを生み出す児童の育成」

目指す児童像

- ・国語「自ら考え、自分の思いや考えを豊かに表現し、学びを生かせる子」
- ・算数「算数的活動を通して、豊かに考え、生き生きと伝え合い、学習を深める子」
- ・社会「社会的事象を主体的に調べ、学び合いを通して考えを深め合う子」
- ・理科「自然の事物現象を科学的な見方や考え方で探求し、身近な生活と関連付けられる子」

仮説1

課題解決に向けて、学ぶ意欲を喚起する場を設定すれば、自分の考えをもち、主体的に学習する児童が育つであろう。

- 手立て
- ・見通しの工夫（導入、生活・既習事項との関連）
 - ・指導方法の工夫（TT、少人数指導、ICT機器の活用）
 - ・発問の工夫

仮説2

自分の考えを表現し、他と学び合う活動を行えば、共に学び、高め合うことができるであろう。

- 手立て
- ・学び合う場の設定（ペア、少人数グループ等）
 - ・発表の仕方の工夫（ICT機器の活用、算数科における話し合いの計画）
 - ・振り返りの工夫

